

# 大和市 つどいの広場事業 こども〜る鶴間通信 [No.157]

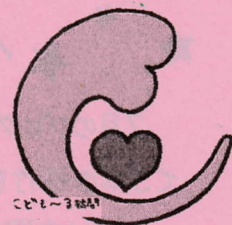
2020.10.1 こども〜る鶴間 発



Mail



URL



《運営》

認定 NPO 法人

地域家族しんちゃんハウス



fujico.

- ☆子育て親子の交流つどいの広場の提供
- ☆子育てに関する相談・援助
- ☆地域の子育て関連情報の提供
- ☆講習会

利用対象者

- ★乳幼児(0〜3歳未満児)とその親(保護者)
- ★妊婦さん

《お問い合わせ》

電話:090-3685-2288(こども〜るフォン)

場所:イオンモール大和4F(ライトコート側)

時間:AM10:30〜PM5:30(月曜日〜日曜日)360日

## 10月の予定

日	月	火	水	木	金	土
<p>☆こども〜る鶴間のライトはなぜ暗くしてあるかご存知ですか? 赤ちゃんの脳活動に最適にしてあるからです。 大人は明るいのが良いかもしれませんが、赤ちゃんには違います。 光の刺激が強かったり多かったりすると興奮してしまうのです。</p>				1 保. 経/子. 栄	2 保. 保/保. 経	3  助産師さんの日 (14:00〜16:00) 保. 経/助. 栄
4 保. 子/保. 経	5 保. 経/保. 経	6  若葉保育園 保. 絵/子. 保	7 保. 経/保. 経	8  保健師による育児相談 (14:00〜16:00) 保. 経/栄. 保	9  歯科衛生士 によるはみがき相談 保. 子/保. 経	10 看. 保/栄. 経
11 経. 経/保. 経	12  保健師による育児相談 (13:30〜16:30) 保. 子/保. 子	13  助産師さんの日 (14:00〜16:00) 保. 経/助. 栄	14 保. 経/保. 経	15 保. 保/栄. 子	16 保. 経/保. 経	17 経. 保/保. 子
18 保. 子/保. 経	19  助産師さんの日 (14:00〜16:00) 保. 保/助. 栄	20 保. 保/保. 経	21 保. 経/保. 経	22 保. 経/保. 子	23 保. 保/栄. 経	24  助産師さんの日 (14:00〜16:00) 看. 助/保. 経
25 保. 保/保. 経	26 保. 保/栄. 子	27  若葉保育園 保. 経/保. 子	28 保. 経/保. 経	29 保. 経/保. 栄	30 保. 経/保. 経	31 保. 経/保. 子

入替え制 (各時間毎に消毒タイムが入ります)

- ①10:30〜11:30 ②12:00〜13:00 ③13:30〜14:30  
④15:00〜16:00 ⑤16:30〜17:30 ※空きがあれば入れます

コロナ感染拡大防止の為、こども〜るの講座は中止となりますが、引き続き、保健師、助産師、保育士、管理栄養士、母子整体師の相談はあります。どうぞご利用ください♪



歯科衛生士  
によるはみがき相談  
(13:30〜14:30)



保健師による  
育児相談



助産師さんの日  
(14:00〜16:00)



大和市保育士  
による育児相談  
(13:30〜16:00)



管理栄養士の日



発育教室の日  
(時間は掲示板をご覧ください)  
相談のみ

10:00〜14:00/14:00〜18:00

●身長測定できます

保=保育士 栄=管理栄養士 看=看護師

助=助産師 絵=絵本講師

子=子育て支援アドバイザー 経=子育て経験者

世の中に子育てほど尊い仕事はありません。

私たちの未来を創ることであり、未来の幸せを可能にする仕事だから。



# ねがいごと

7月のプログラムで、七夕飾りを作りました。南林間のしんちゃんハウスは舗道に面しているので、舗道に沿って3本の笹竹を飾りました。地域の人にも書いていただけるように、ペンと短冊、こよりを用意しました。

七夕は中国由来の行事で、よく知られている織姫、彦星のお話のもとになっています。日本のほかに中国や韓国でも行われていますが、笹に願い事を書いて飾るのは日本だけだそうです。もともとは裁縫や書道の上達をお願いしていたようです。しんちゃんハウスでは「〇〇が欲しい」という欲求ではなく、「〇〇になりたい」「こうしたい」願望を書きましよう」と伝承しています。

今年の短冊は「コロナウィルスがなくなりますように」「コロナが終わって〇〇ちゃんと会えますように」等、当然のことながらコロナウィルスのことだけでした。みんなも我慢の生活をしているのだとあらためて思いました。

3月1日にしんちゃんハウスに入った私は、スタートがコロナウィルスの影響で学校の休校が始まった日でした。4か月以上にわたる学校の休校、国の非常事態宣言による外出自粛、人のいない渋谷や新宿の街。日本全土で今までの普通の生活が奪われました。「マスク嫌い、なんでマスクしなくちゃいけないの?」と言っていた子もいましたが、今ではマスクをしているのは真夏でも日常の風景になっています。

有効な薬もワクチンもなく、免疫を持つ人がいない新型のウィルスは恐ろしい存在ですが、インフルエンザのように薬やワクチンができれば、コロナウィルスとの共存も可能です。しかし、今は誰が罹っても不思議ではなく、治療に時間がかかります。人にうつさない、うつらないためのマスクの着用、しっかりした手洗いや密閉・密着・密接を避けること。それが私たちにできることなのかもしれません。

手足口病というやはりウィルスで起きる病気が去年の100分の1に減ったというニュースを読みました。手洗いが習慣化されてきたためではないかと書かれていました。手足口病のウィルスには手洗いが有効なのだそうです。インフルエンザは毎年高齢者を中心に3,000人くらいの方が亡くなっています。インフルエンザも、マスク、手洗い、アルコール消毒が有効なので、今年の冬はインフルエンザが流行しないのではないかと期待しています。私も手洗いが上手になりましたから…。

願いごとは行動しなければ叶いません。行動すれば変わります。できることいいから行動しようと思います。来年の七夕飾りに「コロナウィルスがなくなりますように」という短冊を子供たちが書かないようにと願っています。

山岸 安志



ご紹介が遅れました。数年前まで大和市社会福祉法人やまねっと理事長を務めていました山岸安志さん。しんちゃんハウスの将来の為に声を掛けさせて頂きました。障碍のことでお困りの方はご相談下さい。

地域家族しんちゃんハウス 理事長 館合 みち子